

岡山市子供海外派遣事業

今回で14回目となる岡山市子供海外派遣事業では、洛陽市（中国）、富川市（韓国）、新竹市（台湾）の国際友好交流都市に岡山市内在住の中学生を派遣しました。生徒達は2回の事前研修会で、ホームステイ中のマナーやそれぞれの訪問先の言語による簡単な会話等の指導を受けました。派遣先では一般家庭にホームステイしたほか、文化体験や市内視察をはじめとする各種プログラムを通じ、異文化への理解を深め、将来につながる交流の輪を広げることができました。

洛陽市（中国）

派遣人数：10名
派遣期間：平成22年7月20日～7月25日



ホストファミリーと記念写真



中国茶芸を体験



初対面！



世界遺産龍門石窟を見学

富川市（韓国）

派遣人数：10名
派遣期間：平成22年8月4日～8月9日



世界遺産水原華城を見学



現地の生徒たちと交流



新竹市（台湾）

派遣人数：9名
派遣期間：平成22年7月20日～7月25日



新竹市役所を訪問



龍山寺を見学



ホストファミリーとお別れ



ビーフン作りを体験



友好交流サロン



日本文化紹介講座

前年度好評だった日本文化紹介講座を今年は3回開催しました。「茶道」「生け花」「絵手紙」の各講座には、それぞれ15名前後の外国人市民の方々が参加して、楽しみながら、日本文化を学びました。

▶ 茶道



▶ 生け花



▶ 絵手紙



国際交流ふれあい講演会

平成22年度の国際交流ふれあい講演会は、岡山市在住の外国人や海外で活動経験のある日本人の方に講演をお願いし、計7回開催しました。アジア、北米、中南米、アフリカ、ヨーロッパなど様々な国の文化や生活を介绍してもらうことで、諸外国の文化や国民性について理解を深めました。



5月 藤本香菜さん

「365日の洛陽～つながり～」



6月 中山憲太郎さん

「サッカー選手から靴職人へ
-アルゼンチン～メキシコ～ドイツを経て-」



8月 フランク・ロデさん

「フランスと日本」



10月 高木美佳さん

「ネパールに生まれて - 歌姫
スングリ・ミカとして生きる」



ネパールの民族楽器を紹介



1月 アト・エリックさん

「ケニアと日本の違い」



11月 吳東益さん

「近い国遠い国」



講演会会場の様子



2月 テッド・エケリンさん

「広いカナダ・便利な日本」

外国人向け多言語生活情報紙「あくら」の発行

多言語生活情報紙「あくら」は、ボランティア編集委員の方々が、地域に密着したトピックや季節の話題をとりあげ、年に4回、日本語、英語、中国語、スペイン語、ハンガルの5ヶ国語で発行しています。



あくら編集会議



酒造資料館を研修視察

各種外国語会話教室の開催

各種外国語会話教室は、多様なニーズに応じて、昨年度から平日の夜間と土曜の午前にそれぞれ英会話のクラスを新設し、あわせて4言語9つのクラスを開催しました。各教室の受講生は語学を通して、その国の文化や風習などについても勉強しました。



ハングル (入門)
きむ りょういち
金 良禧先生



ハングル (初級)
いん まさひろ
尹 甲辰先生

今年の
教師陣です。
1年間お世話に
なりました。



中国語 (入門)
かわた たみ
河田 治先生



中国語 (初級)
しゅう ちよう
周 暢先生



スペイン語 (入門・初級)
がいや えすてル
ゲティス・エステル・バルンスエラ・カガモ先生



教室の様子



英会話 (火曜)
けいゐん せびれく
ケヴィン・セブレック先生



英会話 (水曜)
ろどろご ぱすけす
ロドリゴ・パスケス先生



英会話 (土曜)
てっど えけりん
テッド・エケリン先生

外国人市民のための日本語教室の開催

前年度までの西川日本語教室、京山公民館及び岡輝公民館の3教室に加え、4月から北公民館での教室を新設しました。現在この4教室では、約30名のボランティアの先生がそれぞれの担当教室で基礎的な文法知識から実生活に役立つ内容まで指導されています。



ボランティア活躍記

「やってみよう」をお手伝い



多文化共生推進コーディネーター
まつだ 葉子

岡山市の多文化共生推進コーディネーター（英語担当）として1年半、小学校や保育園などで外国人保護者向けの通訳をする機会がありました。

小学校に門が多いため、あるときは外国人の方が正門以外の場所から入って迷ってしまい、携帯電話で連絡しながら先生方と一緒に探したこともありました。

新しいことをすれば、ハプニングも生まれる。でもそれが楽しい思い出となり、お互いが一生懸命に相手へ歩み寄ろうとする気持ちもより強くなりました。

私が少しでもお手伝いすることで、言葉が通じないかもしれないという不安を乗り越えて「やってみよう」という気持ちになってもらえることが、何よりうれしいと思います。

「ことばと人との出会いホームステイ」

ホームステイ・ホームビジット登録者
則武 和江

昨年12月に、岡山大学留学生（米国）の短期ホームステイを受け入れました。いろいろな言葉に興味がある中、英語を共通の言葉としてコミュニケーションに使い、娘家族と一緒に食事をしたり、散歩に出かけるなど日本の日常生活を体験してもらいました。

笑顔の素敵なその学生は日本が大好きと言い、お好み焼きやおでんなどを喜んで食べ、古い我が家も日本風と喜んでくれました。

また、市からの依頼で受け入れを始めて以来、10年来の交流を続けている台湾の方とは昨年にも台北で会い、中国語や台湾語で話しました。

各国からホームステイを受け入れることで、その人の国の言葉を話せるのが嬉しいです。



第15回人権フェスティバル (あいフェスティバルコーナー)

～世界各国の文化やふれあいを楽しもう～
岡山ドーム 12月5日

会場内に、あいフェスティバルコーナーを設けました。外国人市民が、文化紹介・物産品販売を行ったほか、ワールド屋台では、各国自慢の料理を販売し、多くの市民から、さまざまな国の文化にふれることができたこと好評でした。

ステージでは、民族パフォーマンスも披露されました。



ワールド屋台



民族パフォーマンス

多文化共生推進ネットワーク会議

市内の外国人市民や外国人市民グループを支援している団体等の代表者が連携し、ネットワークの構築や情報交換を行うなど、多文化共生社会実現に向けて一体的に取り組むことを目的として、一昨年設置しました。

平成22年度の会議は、9月30日と3月10日に開き、外国人市民への情報伝達ルートなどについて、議論を交わしています。



富川市(韓国)・新竹市(台湾)「おかやま国際音楽祭2010」に出演

富川市の呉恩領(おうんりょん)舞踊団および新竹市の欣蕾(しんれい)舞踊団が、10月10日の“おかやま国際音楽祭交流ステージ”および10月11日の“ワールドミュージックフェスタ”に出演し、各地域の特色ある舞踊が披露されました。



パワフルな踊り(欣蕾舞踊団)



優雅な舞(呉恩領舞踊団)

ホットミニ情報

- グアム政府観光局長ジェラルド S.A. ペRez氏が岡山市副市長を表敬訪問 (4/14)
- 第15回岡山市技術研修生藤本香菜氏が岡山市長に帰国報告 (4/22)
- 平成22年度岡山市国際交流協議会総会開催 (4/27)
- 洛陽市医療視察訪日団来岡 (第1次<5/25>第2次<8/18>)
- 台湾新竹市中華大学日本語・日本文化研修生一行が岡山市長を表敬訪問 (7/13)
- 第18回洛陽市技術研修生李平氏が帰国に伴い、岡山市長を表敬訪問 (8/24)
- 岡山市内でのイベントへ出演するために来日したミス・ユニバース・グアムのバネッサ・トーレス氏が岡山市副市長を表敬訪問 (11/12)
- 駐ブルガリア共和国日本国特命全権大使 伊藤誠氏の岡山市長表敬訪問 (23/1/28)
- 韓国・富川市の正明(ジョンミョン) 高等学校日本研修団が岡山市長を表敬訪問 (23/2/15)
- 洛陽市教育訪問団一行6名が岡山市長を表敬訪問 (23/2/17)

岡山市国際交流協議会事務局

〒700-8544 岡山市北区大供1-1-1

岡山市役所国際課内

TEL: 086-803-1112 (直通)

FAX: 086-225-5408

E-mail: kokusaika@city.okayama.jp

URL: <http://www.city.okayama.jp/shimin/kokusai/>

〒700-0903 岡山市北区幸町10-16

西川アイプラザ4階・友好交流サロン内

TEL: 086-234-5882

FAX: 086-234-5878

E-mail: oifa@po1.oninet.jp